

「すこやかライフ」でとり上げる気管支ぜん息やCOPDに関係する用語を解説します。本誌内容と合わせて病
気への理解にご活用ください。

吸入ステロイド薬一覧①

一般名	フルチカゾン								ブデソニド		ブデソニド吸入懸濁液	
商品名	フルタイドエアー		フルタイドロタディスク		フルタイドディスクス			パルミコート		パルミコート吸入液		
												
吸入器	pMDI		ディスクヘラー		ディスクス			タービューヘイラー		ネブライザー使用		
剤型	エアゾール		ドライパウダー						ドライパウダー		吸入懸濁液	
規格 (単位：μg)	50	100	50	100	200	50	100	200	100	200	0.25mg	0.5mg
小児適応	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	
吸入回数 (単位：μg)	1日2回 成人：1回100 (1日最大800) 小児：1回50 (1日最大200)								1日2回 成人：1回100～400 (1日最大1,600) 小児：1回100～200 (1日最大800)		1日2回 成人：1回0.5mg (1日1回の場合は1mg、1日最大2mg) 小児(6か月～5歳未満)：1回0.25mg (1日1回の場合は0.5mg、1日最高1mg)	
平均粒子径 (単位：μm)	2.8		5.2		5.2 (3.3～5.4)			2.6		—		
肺内到達率	約30%		約12%		約13%			約35%		—		
添加剤	なし		乳糖		乳糖			なし		なし		
残量 カウンター	なし		あり		あり			あり		—		
特徴	●吸入ステロイド薬の中で最も強い抗炎症作用がある。 ●3タイプあり、対象者に合わせて選択しやすい。 ●他剤より粒子が大きく、肺内到達率は低い。 エアゾールタイプ ●エタノールが添加されていないため、吸入時の咳き込みが少ない。 ドライパウダータイプ ●乳糖が添加され、甘みによる吸入感がある。 ●声がれなどの副作用が他剤よりも起きやすいため、うがいの徹底が必要。								●他剤にくらべ抗炎症効果は比較的弱い。 ●幅広い年齢で使用可能。 ドライパウダー ●粒子が小さめで肺内到達率が高い。 ●添加物が入っていないため、刺激が少なく、局所的副作用も少ない。反面、吸入感がない。 吸入懸濁液 ●専用の機器(ネブライザー)で吸入する。 ●5歳以下の小児や高齢者でも使用可能。			

〔「平均粒子径」と「肺内到達率」は、「気管支喘息診療のコツ(灰田美知子著)」より引用。シムピコートのみ「患者吸入指導のコツと吸入デバイス操作法のピットホール(大林浩幸著)」より引用〕

吸入ステロイド薬一覧②

一般名	ベクロメタゾン	シクレソニド	モメタゾン	配合剤					
				サルメテロール／フルチカゾン			ホルモテロール／ブデソニド		
商品名	キュバール	オルベスコ	アズマネックス	アドエア エアー	アドエア ディスクス		シムビコート		
									
吸入器	pMDI	pMDI	ツイストヘラー	pMDI	ディスクス		タービュヘイラー		
剤型	エアゾール	エアゾール	ドライパウダー	エアゾール	ドライパウダー		ドライパウダー		
規格 (単位：μg)	50 100	50 100 200	100 200	50 125 250	100 250 500		160		
				サルメテロール 25 含有			サルメテロール 50 含有		
小児適応	○ ×	○ ○ ○	×	○ 5歳以上	×	×	○ 5歳以上	×	×
吸入回数 (単位：μg)	1日2回 成人：1回100 (1日最大800) 小児：1回50 (1日最大200)	1日1回 成人：1回100～400 (1日最大1回400を1日2回) 小児：1回100～200 (状態により50まで減量可)	1日2回 成人：1回100 (1日最大800)	1日2回 成人：1回100 (1回2噴霧、1回250または500を1日2回も可) 小児：1回50 (1回2噴霧を1日2回も可)	1日2回 成人：1回100 (1回250または500を1日2回も可) 小児：1回100		1日2回 成人：1回1吸入 (最大1回4吸入、発作治療としての使用を合わせて1日8吸入まで)		
平均粒子径 (単位：μm)	1.1	1	2	2.8	3.5		2.2～2.4		
肺内到達率	約55%	約52%	約40%	約30%	約13%		—		
添加剤	エタノール	エタノール	乳糖	なし	乳糖		乳糖		
残量・回数 カウンター	なし (専用残量計あり)	なし (専用残量計あり)	あり	あり	あり		あり		
特徴	●エタノールによる完全融解薬剤であることと粒子が細かいことなどにより、肺内到達率が高い。 ●局所的副作用が比較的少ない。 ●エタノールのアルコール臭により咳き込むことがある。	●1日1回の吸入で効果が期待できる。 ●エタノール添加と粒子の細かさにより、肺内到達率が高い。 ●局所的副作用が少ない。 ●エタノールのアルコール臭により咳き込むことがある。	●抗炎症効果が高い。 ●ドライパウダーの中では粒子が最も細かく、肺内到達率が高い。 ●味はほとんどない。 ●声がれなどの局所的副作用があるため、うがいが必要。	●特徴はフルチカゾンと同様。吸入器も同タイプのため、いままで使用していた人は違和感なく変更可能。 ●使用開始から呼吸機能が改善される。 ●1剤で済むため、吸入ステロイド薬の使用率も上がり、コントロール状態向上が期待できる。 ●COPDでの使用が承認されている。 ●ドライパウダーは乳糖の甘みによる吸入感がある。	●気管支拡張効果が現れる時間が非常に早く、効果が長く持続する。一定条件のもと発作治療薬としても使用可能。 ●1剤で用量の調節ができ、状態に応じて増減することが可能。 ●乳糖の甘みによる吸入感がある。				